

鎮魂のピアノ & 心の唄コンサートプログラム

2018年9月8日(土) 13:30~15:00 東京都慰霊堂

～鎮魂のピアノ～ ピアノソロ：三木靖子

#1 ソナタ第十四番「月光」第一楽章（ベートーヴェン）

作曲者自身は「幻想曲風ソナタ」と名付けたが、後にドイツの詩人が「スイスのルツェルン湖の月光の波に揺らぐ小舟のよう」と、表現したことから「月光ソナタ」という通称がついたといわれています。この曲を弾いていると静かな気持ちになります。



#2 めぐり逢い（アンドレ・ギャニオン）

出会いや別れの場面でよく演奏される、癒される曲です。私が心の唄バンドに出会うきっかけになった思い出深い曲でもあります。

#3 ソナタ第2番より第3楽章「葬送行進曲」（ショパン）

最初と最後の厳かな部分は良く知られたメロディーですが、その間に挟まれる、中間部の慰めるような旋律がこの上なく美しく、天国から聴こえてくるような安らかな気持ちになります。



～心の唄コンサート 心の唄バンド&Coji 脳 Choir～

#4 翼をください #5 365日の紙飛行機

高次脳機能障害当事者とその家族で結成した、

「Coji 脳 Choir(高次脳クワイア)が、心を合せて手話唄と共にお送りします。

#6 君をのせて

映画「天空の城ラピュタ」主題歌。亡き両親への想いに支えられた、未知の世界への希望と期待を感じられる曲です。

#7 花束を君に

亡くなって初めて分かった、「母」という存在への気持ちを、まるで話しかけるかのように唄った曲です。

#8 ふるさとは今も変わらず

東日本大震災の被災地「岩手県大船渡市」出身の、新沼謙二さんの楽曲。故郷の未来と復興を唄っています。

#9 タイスの瞑想曲 (バイオリンソロ 高山仁志)

歌劇「タイス」第二幕第一场と第二場の間奏曲。

バイオリンの美しい調べをお聴きください。

#10 時の流れに～鳥になれ～

悲しみを背負う君に。リーダー木谷正道が心を込めて歌いあげます。「泣かさない もう二度と 鳥になれ！」

#11 島唄 #12 Amazing Grace

心の唄バンドが歌い続けてきた二曲。

取り戻すことのできない命。懐かしい人々に思いをはせ、悲しみを忘れることなく、永久の平和への祈りを。

#13 情熱大陸

情熱的なバイオリンのメロディーと、ピアノ・ボイスパーカッションとのセッションをお楽しみ下さい。